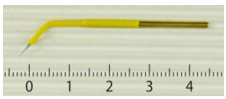
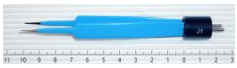
ellman高周波メス・サージトロンデュアル

モードおよび出力設定の目安（皮膚科/形成外科）

適応箇所/使用場面	商品名	形状No	形状	用途	初期出力目安		出力幅目安		備考欄
皮膚切開、浅層部切開	ｴﾝﾊﾟｲｱﾆｰﾄﾞﾙ電極	EE301 EE305	 ※直型はEE301	切開	CUT	BLEND	CUT	BLEND	
					14	15	11～16	10～20	
				止血	COAG		COAG		
					9		8～15		
ピンポイント凝固 バイポーラ切開	ﾊﾞｲﾎﾟｰﾗﾌｫｰｾｯﾌﾟ	J1		止血	BIPOLAR		BIPOLAR		
					2		1～5		
				バイポーラ切開	COAG		COAG		
					13		8～20		
ピンポイント凝固	ﾊﾞｲﾎﾟｰﾗﾌｫｰｾｯﾌﾟ	ACBF-012		止血	BIPOLAR		BIPOLAR		
					2		1～10		
脱毛 毛細血管拡張症 睫毛電気分解	マイクロ絶縁針電極	H137		凝固	COAG		COAG		専用ハンドピースへのみ接続可能
					2		1～5		
皮膚切開用	滅菌済 針電極	A2D		切開	CUT	BLEND	CUT	BLEND	
					12	12	8～16	10～20	
皮膚切開用	滅菌済 ﾊﾞﾘ・ﾁｯﾌﾟ電極	A8D		切開	CUT	BLEND	CUT	BLEND	
					12	12	8～16	10～20	
組織切除：平坦切除 （隆起性腫瘍など）	滅菌済 ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄ型ﾙｰﾌﾟ電極	C3D		組織切除	CUT	BLEND	CUT	BLEND	
					13	14	10～20	10～20	
組織切除：ループ切除 （隆起性腫瘍など）	滅菌済 ﾗｳﾝﾄﾞ型ﾙｰﾌﾟ電極	B1D		組織切除	CUT	BLEND	CUT	BLEND	
					13	14	10～20	10～20	
組織切除：ループ切除 （隆起性腫瘍など）	滅菌済 ﾗｳﾝﾄﾞ型ﾙｰﾌﾟ電極	B2D		組織切除	CUT	BLEND	CUT	BLEND	
					15	15	12～25	13～25	
切開・凝固 （通常電気メスとしての使用）	滅菌済 ﾌﾞﾚｰﾄﾞ型電極	E3D		切開	CUT	BLEND	CUT	BLEND	
					25	30	20～40	20～50	
				止血	COAG		COAG		
					20		15～30		
凝固 （脂漏性角化症）	滅菌済 ﾎﾞｰﾙ型電極	D8D		止血	COAG		COAG		
					10		8～15		
凝固・蒸散	滅菌済 焼灼用電極	F1D		止血	COAG		COAG		
					9		7～15		
切開・凝固	モノポーラフォーセップ （長）	EJ01 EJ02	 ※直型はEJ01	切開	CUT	BLEND	CUT	BLEND	
					20	20	15～30	15～30	
				止血	COAG		COAG		
					10		8～20		
切開・凝固	モノポーラフォーセップ （短）	EJ03 EJ04	 ※直型はEJ04	切開	CUT	BLEND	CUT	BLEND	
					15	17	12～20	15～25	
				止血	COAG		COAG		
					8		5～15		

＊□形成外科領域にてよく使用されている内容となり、実際に納入されているものとは異なることがございます。

【切開のコツ】

通電のタイミングは必ず、組織に接触させる前に開始してください。

（接触した状態で通電すると、RFエネルギーが分散されて切開力が低下します）

先端が触れるか触れないかぐらいの軽いテンションで浅く切開してください。

（押し付けると深く切開してしまい、出血が多くなります）

適度なスピードで切開するようにしてください。

（操作スピードが早いと切開はしますが、出血が多くなります）

【止血のコツ】

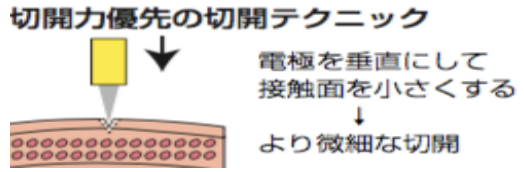
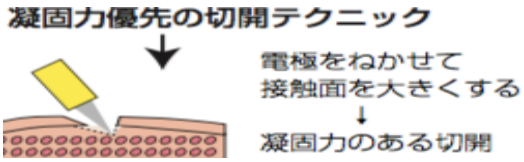
通電のタイミングは必ず、組織に軽く接触させた後に開始してください。

（接触前の通電は、RFエネルギーが集中して組織が切開されてしまいます）

止血の際は血液を除去し、出血点に軽く接触させてから行なってください。

（血液が溜まると血液によりRFが分散されるので効果が落ちます

また、軽く接触せずに押し付けるとRFの集中性がなくなり止血効果が落ちます）

鑷子を用いた間接止血の際は把持した部位を軽く挙上してください。

（挙上することにより、RFが集中しやすく止血作用が早くなります）